

平成22年6月1日

同時資料提供先：

岡山県県政記者クラブ

## 高梁川における鉛濃度の調査結果について (第2報)

岡山河川事務所で実施した5月19日(水)の定期水質調査において、湛井堰地点での採水試料から環境基準値を超える鉛が検出されたことを受け5月22日に実施した再調査では、上下流も含め環境基準値を下回る結果となりました。

その後の調査は、降雨による水質への影響が解消されるまで見送っていましたが、5月31日(月)に岡山県環境保健センターと共同で採水を実施し鉛の濃度を調査しました。

その結果全地点で環境基準値を下回る結果となりました。

5月19日(水)の調査で環境基準値を超えた原因は不明ですが、定期水質調査において引き続き監視します。

今後とも、水質調査において異常な値が検出された場合は、情報提供に努めていきます。

### 問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所

086-223-5101(代表)

副所長(技術) 植田 (内線205)

防災情報課長 沖田 (内線281)

## 高梁川における鉛濃度測定結果

5月31日採水による調査では、全4地点とも環境基準値0.01mg/Lを下回っています。

(単位:mg/L)

採水日	採水地点	下倉橋	豪溪秦橋	明治橋 (槇谷川合流点)	湛井堰	川辺橋
		したぐらばし	ごうけいはたばし	めいじばし	たたいぜき	かわべばし
		総社市下倉地先	総社市秦地先	総社市宍粟 (しさわ)地先	総社市井尻野地先	倉敷市真備町 川辺地先
5月19日				0.025		
5月22日		0.005		0.005	0.005	
5月31日	<0.001		<0.001	<0.001	0.002	

(環境基準値は0.01mg/L以下) (「水質汚濁に係る環境基準」(昭和46年環境庁告示59号、平成5年改正))

表中の「<0.001」は測定可能な濃度の下限値(0.001mg/L)を下回っています。

# 高梁川水系 鉛測定箇所 位置図

